

目次

議長新年あいさつ……………	1
新春を迎えて各会派の抱負…	2～4
概要、意見書……………	5
代表・一般質問……………	6～11
委員会の活動記録……………	12・13
審議結果、請願……………	14・15
お知らせ……………	16

No.224

2020年(令和2年)1月1日

令和元年 第4回定例会

令和元年11月27日～12月6日

みなと 区議会だより

議長新年のあいさつ

区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこと、心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、港区議会を代表して、ごあいさつを申し上げます。

昨年4月に実施された選挙において、私たちはそれぞれが区民の皆様の負託を受け、5月1日、「令和」を迎えると同時に第19期港区議会としてスタートをいたしました。

昨年は、ラグビーワールドカップ2019日本大会が開催され、選手たちが「ONE TEAM」のスローガンのもとに団結し、史上初のベスト8進出を果たした日本代表の活躍に、多くの人々が勇気と感動をもらいました。

今年は、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。再び世界中の注目が東京に注がれ、多くの感動と興奮に包まれることでしょう。

現在港区では、積極的な定住人口確保策や子育て支援策によって、ほぼすべての世代で人口が増加しており、令和9年には30万人に達する見込みとなっております。

議会においては、「港区手話言語の理解の促進及び障害

者の多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例」の施行に伴い、今年から本会議での代表質問、一般質問の動画配信時に手話通訳と文字通訳(字幕)を挿入する予定です。今後とも議会審議の内容をご理解いただくための工夫を重ね、障害の有無にかかわらず、どなたにとってもより身近に感じてもらえる開かれた議会を目指してまいります。

引き続き皆様の声を真摯に受け止め、区と議論を重ね、お互いの創意工夫と叡智を結集して、都心区港区ならではのさまざまな課題に対して積極的に取り組み、皆様からの負託に応えてまいります。

皆様にとりましてこの一年が、「令和」に込められた思いと同じく、希望に満ち溢れた素晴らしい年となりますことを心から祈念いたしまして、私の新年のごあいさつとさせていただきます。



港区議会議長
二島 豊司

議長
二島 豊司

マック 赤坂
玉木 まこと
石渡 ゆきこ
榎本 あゆみ
なかね 大
黒崎 ゆういち
小倉 りえこ

福島 宏子
熊田 ちづ子
山野井 つよし
兵藤 ゆうこ
横尾 俊成
丸山 たかのり
やなざわ 亜紀

鈴木 たかや
土屋 準
風見 利男
琴尾 みさと
清家 あい
杉浦 のりお
なかまえ 由紀

池田 たけし
ゆうき くみこ
池田 こうじ
榎本 茂
赤坂 大輔
七戸 じゅん
近藤 まさ子

杉本 とよひろ
清原 和幸
うかい 雅彦
井筒 宣弘
(議席番号順)



港区議会

〒105-8511 港区芝公園 1-5-25 電話 03-3578-2920

ホームページ <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/minatokugikai/>



表紙をあなたの写真で飾りませんか?

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景
(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、16頁をごらんください。

新春を迎えて 各会派の抱負

自民党議員団

輝かしい新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。日頃より、私たち自民党議員団に対するご厚情を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年秋にはラグビーワールドカップ2019のアジア初開催が大成に終わり、また12月には第2回MINATOシティハーフマラソン2019が無事に開催されました。本年2020年は、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の年です。これからは文化・産業振興、教育、福祉などさまざまな分野において、スポーツの持つ力を活かす施策を推進してまいります。

港区の人口は全国的に減少する中であって、乳幼児から高齢者まですべての世代で増加を続け、2027年には30万人となる見込みです。JR山手線高輪ゲートウェイ駅の暫定開業を本年3月に控え、また今後は東京メトロ日比谷線虎ノ門ヒルズ

駅などの新駅やリニア中央新幹線品川駅の開業も控え、各地で活気に溢れ、魅力ある港区のまちづくりが進められています。

人口増によって地域に賑わいや活気が出てくるのと同時に、これまで以上にさまざまなご意見が挙がり、行政に対するニーズも多様化しています。代々港区に居を構える皆さん、港区に移り住まれた皆さん、そして港区で生まれ育つ子どもたち、あらゆる立場の区民に目の行き届く万全の区政運営がなされるよう、それぞれに地域、諸団体の声や想いを受け止め、区政に反映させるべく、私たち自民党議員団所属の全ての議員が、区議会第1会派としての責任を持ち、これからも活動を進めてまいります。

全ての区民の皆さまにとりまして、明るく希望に満ちた一年となりますことを心からご祈念申し上げます、ご挨拶といたします。



みなと政策会議

健やかに新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

私たち「みなと政策会議」は、立憲民主党3人、国民民主党2人、社民党1人、無所属4人の計10人の議員で構成する、港区議会の第2会派です。

国政とは一線を画し、徹底した区民目線で行政をチェックし、区民の声を政策に反映するため、本年も会派一丸となって区政改革に取り組んで参ります。

今年は、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。港区では、お台場海浜公園が、トライアスロンやマラソンスイミングの競技会場に予定されているほか、区立芝公園が聖火リレーの到着を祝うセレブレーション会場に選ばれています。

世紀の大イベントを力を合わせて盛り上げ、素晴らしい大会にしたいと思っております。

また、約1,600億円の基金を持つほど潤沢な予算があり、若い子育て世代が集う港区でこそ、積極的に未来へ投資し、日本をリードしていく政策を展開する必要があると考えています。

昨年は、力を入れて進めてきた保育園待機児童ゼロを実現することができました。今年も、23区初となる医療的ケアや重度障害のある子どもたちも通える保育園である元麻布保育園や、特別養護老人ホームや児童発達支援センター、障害者支援ホームが併設された南麻布4丁目福祉施設がオープンします。

今年も、一人ひとりの声に真摯に耳を傾けながら、港区の未来を皆さんと一緒につくっていきたくと願っています。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



街づくりミナト

本年も区民が主役の安全・安心な街づくりに取り組みます。



スマイル党

港区がスマイルいっぱいになるようがんばります。



新春を迎えて 各会派の抱負

公明党議員団

あけましておめでとうございます。

皆様には、日頃より温かくも力強いご支援を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、本年は平和と文化の祭典である東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。

これを契機に、国際性豊かな港区において、安全・安心で快適なまちづくり、誰もが輝ける多様性を

尊重し合える社会の構築など素晴らしいレガシーの創出に私たち5人は全力を尽くしてまいります。

また、近年多発しております激甚災害への備えも確実に進めてまいります。

皆様にとりまして幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



なかね 大 丸山 たかのり 池田 たけし 近藤 まさ子 杉本 とよひろ

都民ファーストと日本維新の会

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は温かい御支援を賜りました事、心より御礼申し上げます。日本の尊い精神的価値観を護るために、護るべきものは護り、変えるべきは変え、和して同ぜず、既得護益に左右されない真の政策提言を阿らず怯まずに行き参る所存です。区民の皆様方にとりまして輝かしい一年となる事を祈念致しまして御挨拶とさせていただきます。

共産党議員団

新年あけましておめでとうございます。区議選ではお世話になりありがとうございました。皆さんの要求実現に全力で頑張っています。手話言語条例の制定、中学3年生までインフルエンザワクチン接種費用助成、医療的ケア児・障害児を受け入れる元麻布保育園の開設など実現させることができました。野党政権の実現は待たなしの課題です。お力添えをお願いします。



琴尾 みさと 榎本 茂 赤坂 大輔 福島 宏子 熊田 ちづ子 風見 利男

会議日程

令和元年第4回定例会 会議日程

11月27日…運営委員会・本会議

会期決定 諸報告
代表・一般質問5名

28日…運営委員会・本会議

代表・一般質問6名
議案等付託

29日…運営委員会・本会議

先議案件議決

総務常任委員会

報告事項、議案の審査、委員長報告

保健福祉常任委員会

報告事項

区民文教常任委員会

議案の審査、委員長報告

12月2日…4常任委員会

議案・請願等の審査

3日…保健福祉・建設・区民文教常任委員会

議案・請願等の審査

4日…建設常任委員会

請願等の審査

交通・環境等対策特別委員会

請願等の審査

5日…エレベーター等安全対策特別委員会

議案等の審査

6日…4常任・5特別委員会

委員長報告・中間報告等

運営委員会・本会議

議案等の議決

定例会の概要

令和元年第4回定例会は、11月27日から12月6日までの10日間にわたって開会されました。

初日と2日目に、合計11人の議員から区長、教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など18件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、2件を採択、1件を不採択、4件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書1件を可決し、関係機関へ送付しました。



意見書を提出しました(要旨)

●東京都市計画道路幹線街路環状第4号線建設事業に関する意見書(要旨)

東京都は国土交通省から東京都市計画道路幹線街路環状第4号線にかかる都市計画事業の認可を取得し、港南一丁目から高輪三丁目までの延長1,270メートルの区間について工事を実施することを発表しました。

事業の実施に当たっては、影響の予測及び評価が行われています。平成30年11月に東京都が発行した白金台区間及び高輪・港南区間を対象とした環境影響評価書では、大気汚染や騒音環境は基準値以内とされていますが、白金台区間で基準値以内とされているのは平面構造での結果であります。

事業の実施により、白金台三丁目の住宅街では高低差があるため、4メートル近い擁壁を設置して道路を整備することが想定されておりますが、地域住民からはこのまま環境調査を終了としないでほしいとの声が寄せられています。

よって、港区議会は東京都に対し、環境影響評価についての説明会を開催し、区民や町会・自治会、その他関係者が十分な理解を得られるよう丁寧な説明を行うことを強く求めるものです。

代表・一般質問

11月27・28日

※「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」
の表記は「東京 2020 大会」で統一しています。

自民党議員団

税制改正について

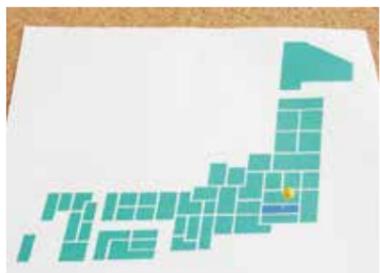
Q. 対応について

A. ふるさと納税制度の影響は大きく、今年度は43億円の減収となる見込み。地域間の税収格差は国の責任で調整すべきと、税制改正に対し特別区長会としても主張している。減収による影響がないよう、安定した財政運営を行う。

特別区制度について

Q. あり方について

A. 住民に身近な事務を優先的に担い、各区の自主性や地域性が尊重され、安定的な財源のもとで基礎自治体としての役割を果たしていくべきと考える。都区間の事務配分についても、国に対し繰り返し是正を要望している。今後も特別区の自治権拡充に向けて取り組む。



オープンデータについて

Q. 活用推進について

A. 現在376種類までオープンデータの公開を拡大しており、幼稚園・保育園のデータがアプリに利用されるなど、区民サービスの向上にも役立っている。公開にあたっては施設データをマップに反映できるよう、緯度や経度を含またり、イベント情報一覧のデータ項目を統一するな

どの工夫もしている。今後も積極的に取り組む。

行政経営について

Q. 方向性について

A. 今年度の事業評価では436事業を対象とし、事業の改善・廃止に重点を置いた取組を進めている。経費の抑制や税外収入の確保の他、最新ICTの活用、専門性を備えた人材の育成等を推進していく。



港区人材育成方針について

Q. 検証・見直しについて

A. 職員の育成は、区の将来を見据えた計画的かつ組織的な取組が重要。人材育成に関して職員が感じている課題や、区民から見た職員の変化に加え、方針策定以降の社会環境の変化や法改正を的確に捉え、更なる充実に取り組む。

東京2020大会について

Q. 期間中の効果的な区の取組について

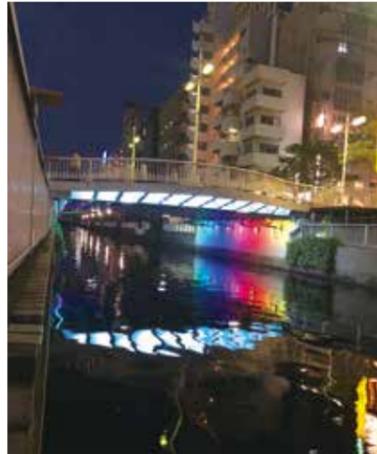
A. コミュニティライブサイトなどの取組を推進する等、スポーツ振興や観光振興、文化芸術振興等の各分野における取組を一層推進する。魅力的なイベントも検討し、地域の新たなにぎわいの創出にも繋げていく。

ナイトタイムエコノミーについて

Q. 取組について

A. ラグビーワールドカップ開催期間中における「MINATO NIGHT WEEK 2019」は定員を大幅に

上回る反響だった。特に舟運ツアーは、申込数が定員の8倍を超え、40カ国からの申し込みがあった。今後は観光客に対し夜の観光ニーズを把握する調査を実施し、安全・安心に配慮した夜の観光振興を推進する。



保険者努力支援制度について

Q. 疾病予防・健康づくりの推進について

A. 現在、港区医師会と連携し、糖尿病の重症化予防に向けた保健指導の実施等について検討している。今後も、保険者努力支援制度の指標を踏まえ、被保険者の健康寿命の延伸や、医療費の適正化に向け取り組む。

エレベーター安全装置等設置助成事業について

Q. 拡充について

A. マンション以外の用途への制度拡充を望む声もある。現在の助成制度について、助成額及び対象となる建物用途の拡充を検討していく。



災害発生への対応について

Q. 防災ラジオの更なる普及について

A. 台風や豪雨の際に、平常時は問題なく聞こえる地域であっても防災行政無線放送が聞き取りにくい状況となることから、防災ラジオが有効な情報伝達手段だった。防災ラジオの配付対象の見直し等を検討する。



Q. 避難所開設の考え方について

A. 台風第19号の接近に伴う避難所の開設にあたり、災害時の避難所に指定している57施設のうち18施設を選定し、区職員及び指定管理者職員による運営とした。今後は今回の対応における課題を検証するとともに、風水害時の円滑な避難所の開設・運営を検討する。

性的少数者について

Q. 区長部局における課題について

A. 性的マイノリティ当事者を対象としたインターネットアンケート調査等により、性的指向・性自認の理解が得られないことで生きづらさを感じていることを把握した。港区男女平等参画条例に基づく性的指向に関する制度案を策定し、現在実施中のパブリックコメントを終え、区民の声を反映し、来年4月の実施を目指している。

Q. 教育委員会における課題について

A. 性的少数者について、児童・生徒が正しく理解し多様な性の知識を身に付けていくことや、服装や持ち物等を通して自由に表現するのが難しいという課題があると理解している。学校教育の中で取り組んでいく。

3歳児健康診査について

Q. 他覚的屈折検査機器の導入に向けた取組について

A. 検査機器の導入に向け、仮検査室の確保や検診体制を見直し、区としての判断基準等について検討を

重ねてきた。来年度早期に他覚的屈折検査機器を用いた検査ができるよう、一定の見通しを立てることができた。

(仮称)子ども食堂ネットワークについて

Q. 推進について

A. 子ども食堂の関係者が集まり、情報交換や相互支援ができるネットワークの設立を今年度中に目指す。

児童相談所について

Q. 親子支援プログラムの実施について

A. 専門の医師や児童心理司が保護者や子どもに対し、数ヶ月から1年以上をかけて個別面接やコミュニケーションの学習等を繰り返し行う「親子支援プログラム」で、虐待の再発防止や親子関係の修復を目指していく。

教育について

Q. 教育長としてのこれまでと今後の取組について

A. 社会状況が大きく変化する中、これからも区長部局と緊密に連携を取りながら、学校、家庭、地域と力を合わせ、現場の声を常に聞き、現場の実態に即した施策の推進に全力で取り組んでいく。

Q. 総合教育会議について

A. 港区総合教育会議で連携のあり方を協議した。取組の一例として、区長部局の学習支援事業から教育委員会の進路選択支援の円滑な移行など、教育委員会と区長部局が互いの役割を果たしつつ連携していくことを確認した。

Q. キャリア教育について

A. 筈小学校では中学校での職業体験に先駆け、小学校段階から自らの役割や働くことへの理解を深めるため、企業等と連携して社会や職業に関する体験をさせている。今後は各校で多様なキャリア教育が展開されるよう取り組む。

Q. 家庭教育について

A. 港区子ども・子育て支援ニーズ調査で、子育ての際に相談相手がいない、あるいは孤立感を感じる保護者がいる等、支援が必要な家庭の実態が改めて明らかになった。教育委員会では子育てによる配慮が

必要な家庭情報を区長部局と共有し、子どもの未来応援家庭教育講座等の支援を実施している。また、家庭教育の充実に取り組んでいる学校もあり、支援につながるような各校での取組が家庭に生かされるよう働きかけていく。



みなと政策会議

区の将来の課題と戦略について

Q. 課題と戦略をどう考えるか

A. 全国自治体や企業や団体との連携を進め、日本全体の発展に寄与していく。

予算編成過程の公開について

Q. 公開の内容は

A. 各部門の要求の考え方、要求事業の財政負担、事務事業評価結果を踏まえた予算計上の考え方を公開する。

土地の購入について

Q. 積極的な土地の先行取得を

A. 公共用地買収基金の活用や土地の先行取得も含め、戦略的な用地取得に取り組む。

「港区子ども・子育て支援事業計画」素案について

Q. 保育園増設とこども園整備について

A. 引き続き保育園定員の拡大に努めつつ、教育委員会を含めた庁内横断的な検討組織を設け、認定こども園についての検討を進めていく。

Q. 「育児サポート子むすび」などファミリーサポート事業全体を利用者目線で改善を

A. 実態把握に努め、民間事業者の活用についても検討していく。

Q. 学童クラブの質の向上を

A. 施設ごとの特色を生かし、地域の協力を得て質の向上に努める。

Q. 児童発達支援センターの相談機能は区が担うべき

A. 幼少期からの発達に必要な情報を総合的に集約し、ICTを活用した効果的な情報発信を検討する。



港区立児童発達支援センター

Q. 一般の妊産婦を対象とした産後ケアの充実を

A. 宿泊型の産後母子ショートステイの実施を検討していく。

Q. 離婚後の子どもの権利を守る支援策を

A. 兵庫県明石市の養育費履行確保や面会交流の支援などを参考に、区としても早期の事業化を目指す。

Q. プレーパークの常設化を

A. 常設化に向けて、人材育成・財政などの支援に取り組んでいく。



教育について

Q. 世界に羽ばたく人材の育成について

A. 若者の留学支援プロジェクト「トビタテ！留学JAPAN」を中学校で紹介するなどして、国際感覚豊かな人材を育成していく。



グローバル教育の取組の様子

Q. 不登校の児童・生徒への支援を

A. フリースクールなどの民間施設やNPOと連携し、一人ひとりに応じた学習方法を提供できるよう各学校に働きかけている。インターネットを活用した遠隔教育の研究も進めている。

Q. いじめや学級崩壊対策のための人材ストックを

A. 区費講師を課題のある学級対応に配置できるようにした。各学校の人材確保を積極的に支援し、学生スクールボランティア確保も大学で説明会を開催するなど周知していく。

高齢者に優しいまちづくりについて

Q. まちなかのベンチ設置を

A. 地域の理解を得ながら取り組んでいく。

台風第19号の際の防災上の課題について

Q. 課題をどう認識し改善していくか

A. 災害情報の提供、避難所の開設運営、崖・擁壁などの安全対策の強化、内水氾濫も想定した浸水対策、倒木対策などの課題が明らかになった。全庁あげて課題解決に取り組む。

芝五丁目複合施設の活用可能床の見直しについて

Q. 保育園など用途の再検討を

A. 飲食・物販機能を持ったフロアを整備していく。

保健所に動物愛護課設置を

Q. 保護や里親探し、シェルター支援などを行う部署を

A. 保健所と総合支所の連携を強める中で、必要な取組を一層強化していく。

東京2020大会における高輪ゲートウェイ駅を活用した区の取組について

Q. 区も活用を検討すべき

A. 地域や大学、関係団体、子ども達と連携したステージイベントの検討など進めている。

羽田空港新飛行ルートについて

Q. 不動産価値の調査について、区も独自で行うべき

A. 調査や検証結果などについて区民へ具体的な説明を行うよう求めていく。

区長の公用車について

Q. 現在の運行状況は

A. 港区自動車管理規則に基づいて、安全な運行と用途に疑念を持たれることがないように留意しながら公務の円滑で効率的な執行のために運行している。

Q. 新しい公用車の選定は

A. 環境への配慮、燃費の効率性、安全・安心性能の確保、コスト等を考慮しながら選定している。

ICTの活用について

Q. デジタルガバメントの実現を

A. 今後も、区民サービスの向上と働きやすい職場づくりに向け、ICTの更なる活用に取り組む。

港区の英語表記について

Q. 民間では「Minato City」ではなく「Minato Ward」を使っているのも見受けられる。広報みななどにも「Minato City」の表記を

A. 広報みななどへの表記は、効果的な表記場所や方法を検討していく。

子どもの権利について

Q. 港区子どもの権利条例の制定も視野に、子どもの権利の周知啓発を

A. 子どもが権利の主体であることがすべての区民に周知されるよう、区HPや広報映像などをより効果的に活用し、積極的な周知啓発に努める。

子ども家庭支援センターについて

Q. 子ども家庭支援センター移転後も、これまで同じ建物内にあることでできていたみなと保健所との連携の維持を

A. 令和3年4月の移転後も、みなと保健所の事業にセンターの職員が出向き、これまで同様、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない一体的な支援を実施していく。



港区美容師法施行条例について

Q. 美容師法施行条例の定める床面積の規定を満たすことができず、まっげエクステンション店の開業を断念する業者が多い。規定の緩和を

A. 衛生管理と安全確保のための床面積の規定であり区内では同一であるため、現状では港区だけ床面積の規定を緩和することは適当ではない。

読書バリアフリー法について

Q. 読書バリアフリー法の趣旨を踏まえ、読書環境の整備計画の策定を

A. 来年度の「港区立図書館サービス推進計画」の改定では法の趣旨を踏まえ、読書環境をさらに充実させることで、年齢や障がい等の区別なく、全ての利用者が本に触れ、読書を通じて学ぶ楽しさを知り、より多くの方々に図書館をご利用頂ける計画にしている。



千代田区立麹町中学校について

Q. 麹町中の学校改革への評価は

A. 生徒や保護者にも意思決定権と責任を持たせ、課題を共通認識し、教育活動の見直しを行っている点は評価できる。

公明党議員団

港区基本計画について

Q. 現行の港区基本計画最終年度における取組は

A. 令和2年度も、計画を確実に実行する予算を編成し、地域共生社会を実現していく。

Q. 次期港区基本計画の策定に向けた取組は

A. 防災対策の一層の充実など万全な計画を練り上げる。

来年度の予算編成について

Q. 来年度予算編成にける区長の思いを伺う

A. 区民の笑顔が令和の時代に広がる予算として編成。

内部統制制度について

Q. 地方自治法に基づく内部統制制度導入への進め方は

A. 区政の公正性・公平性・透明性を確保していく。

東京2020大会の共感できる観戦場所の提供について

Q. パブリックビューイングについては区内各地に設置を

A. 多くの区民が身近に観戦できる取組を推進していく。

Q. 乳幼児を含めた全ての子どもたちが参加できる仕組みを

A. 全ての子どもたちが参画できるよう工夫していく。



次世代通信システム 5G について

Q. 今後の区の方針の方向性は

A. 民間連携も含め具体的な検討を進める。

区と連携したSDGsの取組について

Q. 企業の取組が広がるよう区と一体で取り組むべき

A. SDGsへの取組が広がるよう、企業等多様な主体とともに取り組む。



地域連携による運河の水質改善への気運醸成の取組について

Q. 地域団体等と連携し気運醸成の取組を東京2020大会のレガシーとすべき

A. 芝浦運河ルネサンス協議会や東京都等と連携し取り組む。

離婚後のひとり親に対する養育費の履行確保支援について

Q. 保証会社への費用助成等、履行確保まで支援すべき

A. 早期の事業化を目指す。



スタートアップ企業等へのインキュベーション推進の取組について

Q. 新規開業賃料補助の拡充など、きめ細かなサポートを

A. 事業が軌道に乗れるよう創業支援策の充実に取り組む。

高齢者肺炎球菌予防接種について

- Q. 周知、再勧奨の取組は
- A. 案内に努め、未接種者へは年度途中の再勧奨を行う。



ちいばすのルート拡充について

- Q. 海岸二丁目経由へ芝浦港南ルート分割など、地域の要望を受けたルート拡充を
- A. 利便性向上と利用促進に向け検討する。

幼児期からの特別支援教育の推進について

- Q. 福祉部局との連携強化など、要配慮児への幼児期からの特別支援教育を推進すべき
- A. 連携のさらなる強化や教員の専門性を更に向上させる。

的確な避難行動の周知について

- Q. わかりやすく周知すべき
- A. 台風第19号を教訓として、状況に応じた具体的な避難行動を検討し周知する。

港区障害者計画について

- Q. 障害者地域生活支援拠点整備をどのように進めるのか
- A. ニーズを的確に把握し生活支援の充実に努める。
- Q. ICT化の流れを踏まえた障害者就労支援を
- A. 技術習得の支援や新たな就労機会の創出に努める。

骨粗しょう症検診について

- Q. 検診の案内に検査方法も含めた情報提供を
- A. 健診のご案内で検査方法も含め

わかりやすく記載する。

キャリア教育について

- Q. 特別な支援を要する児童・生徒へのキャリア教育を
- A. 関係機関と連携した資質・能力を高める授業、保護者向けの講演会等を実施する。

都民ファーストと日本維新の会

港区浸水被害の想定について

- Q. ①古川の護岸の未整備区間の整備計画 ②地下鉄の防水 ③本庁舎設備の被害対策について
- A. ①洪水対策として古川の延長4.4kmの両側の護岸整備を進めている。今後三田小山町西区地区での市街地再開発に合わせ護岸を整備していく。②駅構内への浸水を防止するため、出入口の嵩上げや止水板を設けている。また、換気口には遠隔操作で自動的に閉鎖できる浸水防止設備を設ける等対策をしている。③庁舎大規模改修工事で屋上に非常用発電設備を新設した。地下にも非常用発電設備があり、防水板の設置により地下への浸水を防いでいる。

古川に係留されている船舶の避難について

- Q. ①避難体制 ②船舶の稼働状況 ③台風時の避難体制について
- A. ①台風時、船舶の避難について取り決めはない。②年に1度実態調査をしている。③船舶各自の責任とする取り決めである。東京都と連携し安全対策等の注意喚起とこれまでの経緯も検証する。



古川

子ども政策について

- Q. 保育士の労働環境を守り保育の質を高めるための今後の施策について
- A. 保育士等宿舍借上げ支援に取り組むとともに、区の賃金改善のための補助金の実績報告に基づき、保育士の賃金改善の状況を確認している。今後、公私立認可保育園の交流の促進や保育士向けの研修の参加機会を充実するなど、さらなる保育の質の向上に取り組む。
- Q. 認定こども園の増設予定について
- A. 保護者がより多様な教育・保育施設の中から選択できるよう、認定こども園についての検討を進めていく。
- Q. 就学前の教育や小学校との連携について
- A. 小学校教育への円滑な接続に向け、保幼小合同研修会を行なっている。保育園・認定こども園・幼稚園・小学校間の連携、交流も進めている。



港区立芝浦アイランドこども園

共産党議員団

羽田低空飛行計画について

- Q. 区長は区民の代表として、低空飛行計画の見直しを国に求めること
- A. 国の責任で区民の理解を得るべき。見直しを国に求めることはしない。
- Q. 教室型説明会の実施を国に申し入れること
- A. 区内全域での開催を要請する。



大阪・豊中市の低空飛行 2018年12月撮影

エレベーターの安全について

- Q. 13年前のシティハイツ竹芝の事故を忘れず、バリアフリー法に規定する特定建築物を戸開走行保護装置を含む補助金支給の対象にすること
- A. 2016年度から既存のマンションエレベーターの安全対策として、工事費用を助成している。拡充を検討する。

児童相談所について

- Q. 専門家も含めた職員確保をすること
- A. 国の配置基準以上の体制を目指し、職員採用に取り組む。
- Q. 専門性を高め、経験豊かな職員配置となるよう、職員異動の期間を考慮すること
- A. 経験と専門研修を重ね、高い専門性が育成される適正な異動年限を検討する。
- Q. 相談・支援を業務委託せず、区の職員で対応すること
- A. 業務委託の見直しも視野に体制を強化する。



(仮称) 港区子ども家庭総合支援センター (児童相談所)

箱根の観光、生業を支える支援策について

- Q. 台風で打撃を受けた箱根への支援策として港区版「ふっこう支援」で5千円支給すること
- A. 区役所で箱根町の観光冊子を配布し、大平台みなと荘や観光スポットを紹介している。誘致につながる支援策を検討する。

学校給食のパンの安全の確保、残留農薬検査の実施について

- Q. 東京都学校給食会にグリホサートなど残留農薬の検査を要請すること

- A. 農林水産省及び厚生労働省の残留農薬検査に合格しているため検査を要請しない。
- Q. 小麦には残留農薬基準があるが、小麦粉やパンには基準が無い。パンは残留農薬混入の可能性が非常に高い
- A. 国の動向を注視し学校給食会から情報を収集する。

街づくりミナト

公園のイベント開催について

- Q. 区ホームページに区立公園では区の事業、商店会・町会以外のイベントは許可してないとの記載があるが、公園で様々なイベントを開催できるようにすべき
- A. 今年度から他自治体の事例調査を開始し、地域の需要も確認しながら、イベント許可対象の拡大を検討する。

一の橋公園に隣接する公衆トイレをデザイントイレに

- Q. 設備更新だけでなくリノベーションにより新たな一の橋公園に相応しい改修を
- A. 景観アドバイザーの助言を活用し、快適で公園と調和したデザインとする。



千代田区公衆トイレリフレッシュ事業



議会はどなたでも傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会は傍聴できます。なお、会議の開催予定については区議会ホームページ、ポスター等でご案内いたします。



【問い合わせ先】

区議会事務局議事係
電話 03-3578-2915

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電話 03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
FAX 03-3578-2909

みなと政策会議

電話 03-3578-2938
FAX 03-3578-2949

公明党議員団

電話 03-3578-2935
FAX 03-3578-2937

都民ファーストと日本維新の会

電話 03-3578-2922
FAX 03-3578-2922

共産党議員団

電話 03-3578-2945
FAX 03-3578-2947

街づくりミナト

電話 03-3578-2948
FAX 03-3578-2854

スマイル党

電話 03-3578-2948
FAX 03-3578-2854

常任委員会の活動記録

●審議案件 ○主な質疑

総務

●平成29年4月17日、区のペットボトル集積所回収運搬業務を受託している事業用中型貨物自動車マンションの地下駐車場出入口に設置されたシャッターを破損した事故により発生した損害について、令和元年11月8日に専決処分した「**専決処分について**」〈承認〉

- 損害賠償額の内訳
- 区が被告となった理由

●「**令和元年度港区一般会計補正予算(第5号)**」及び「**令和元年度港区介護保険会計補正予算(第3号)**」〈2案原案可決〉

- 旧神応小学校改修における工期等の変更の有無
- 取得する高輪三丁目の国家公務員共済組合連合会所有地を児童遊園として整備することとした経緯

●福祉総合システムの更新のため、福祉総合システム用ソフトウェア一式を購入する「**物品の購入について**」〈原案可決〉

- 現在稼働している福祉総合システムの導入時期及びこれまでの更新状況
- システム更新にあたってクラウド等他の手段の検討の有無

●区議会議員の議員報酬の額等を改定する「**港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例**」、区長等の給料の額等を改定する「**港区区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例**」、教育長の給料の額を改定する「**港区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例**」〈3案原案可決〉

- 報酬等の改定にあたり区議会議員、特別職及び一般職員で異なる判断をした例

●特別区人事委員会の勧告を受け、職員の給与を改定する「**港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**」、職員の給料月額を引き下げることに伴い、退職手当に係る経過措置を定める「**港区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例**」〈2案原案可決〉

- 特別区人事委員会への意見聴取に対する回答が例年と違う背景
- 再任用職員とそれ以外の職員で勤め手当の引き上げ月数が違う理由

●平成29年12月8日に議決した南麻布四丁目障害者支援施設等新築工事委託契約について、受託事業者の工事契約における落札差金に伴う減額及び地中障害物の撤去等に係る追加工事に伴う増額により、契約金額16億774万2,481円を9,952万7,177円減額し15億821万5,304円に変更する「**工事委託契約の変更について**」〈原案可決〉

- 工事委託における契約金額が当初から確定に至るまでの経緯
- 追加経費として計上している区立施設の設備等の変更の理由

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇令和元年度港区外郭団体経営評価結果について
- ◇国有地の借受けによる活用について(芝公園二丁目)

行政視察

- ・RPAの取り組みについて(仙台市)
- ・胆振東部地震での対応状況について(札幌市)

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇旧神応小学校本格活用に係る施設整備計画(素案)
- ◇福祉総合システム用ソフトウェアの購入

行政視察

- ・データヘルスによる健康寿命の延伸について(呉市)
- ・子どものあそび場について(下関市)

保健福祉

●令和元年10月1日から東京都が小学生以上の兄又は姉がいる世帯の保育料の負担軽減の補助制度を開始したことを踏まえ、多子世帯に係る保育料について負担を軽減する「**港区立認定こども園条例及び港区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉

- 多子世帯の保育料負担軽減対象者における公私立の内訳
- 対象者の確認方法及び周知方法

●港区立精神障害者地域活動支援センターの改築に合わせて、事業を拡充するとともに、施設の名称を変更する「**港区立精神障害者地域活動支援センター条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉

- 新規事業利用者数の想定及び利用者の決定方法
- 短期入所の障害児の措置の実績

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇旧神応小学校本格活用に係る施設整備計画(素案)
- ◇福祉総合システム用ソフトウェアの購入

行政視察

- ・データヘルスによる健康寿命の延伸について(呉市)
- ・子どものあそび場について(下関市)

建設

●西桜公園を新たに設置する「**港区立公園条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉

- 周辺環境と調和する公園の設え
- 公園に整備される設備や樹木

●品川駅北周辺地区土地区画整理事業及び泉岳寺駅地区第二種市街地再開

発事業の施行に伴い、特別区道第1,193号線及び特別区道第1,194号線を認定する「**特別区道路線の認定について**」〈原案可決〉

- 新設する区道の一部が国道に接続しない理由
- 国道交差点の交通混雑緩和に向けた対応及びタクシー乗り場の有無

区民文教

●品川駅北周辺地区土地区画整理事業及び泉岳寺駅地区第二種市街地再開発事業の施行に伴い、町の区域を変更する「**町の区域の変更について**」〈原案可決〉

- 新たな町ができることに伴う学区等への影響及び対応
- 港区住居表示協議会の構成員及び協議会内で出された意見

●特別区人事委員会の勧告を受け、幼稚園教育職員の給与を改定する「**港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**」

- 民間給与と公務員給与との比較基準

の妥当性

- 勤め手当に反映される勤務評価の各評価の割合

●「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定に伴う国の「**印鑑登録証明事務処理要領**」の一部改正を踏まえ、印鑑の登録を受けることができない者を変更する「**港区印鑑条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉

- 窓口における印鑑登録の流れ
- 意思能力を有しない者の判断基準及び判断が困難な場合の対応

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇(仮称)芝公園駅前暫定自転車駐車場の整備
- ◇お台場海浜公園駅周辺の放置自転車対策

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇住居表示(虎ノ門一丁目)の一部変更
- ◇旧神応小学校本格活用に係る施設整備計画(素案)

行政視察

- ・これからの時代に求められる真のグローバル教育のあり方や地域と学校の連携等について(ユナイテッド・ワールド・カレッジ|SAKジャパン)
- ・観光施策やオーバーツーリズムへの対応について(軽井沢町)
- ・産業振興に関する施設の運営や企業活動への支援について(金沢市)

特別委員会の活動記録

エレベーター等安全対策

●平成18年6月3日、港区特定公共賃貸住宅シティハイツ竹芝において、当時高校二年生であった居住者が、シティハイツ竹芝に設置されたエレベーターのかごから降りようとしたところ、本件エレベーターの戸が開いたままの状態がかごが突然上昇し、かごの床面と乗降口の枠の上部との間に

挟まれ、亡くなった事故に関し、区は、本件エレベーターの交換工事等に要した費用を賠償すべき責任があるとして、本件エレベーターの設計、製造及び保守管理をした者、本件エレベーターの設計及び製造をした者並びに本件エレベーターの保守管理をした者に対し、区が被った損害金の支払を求め、

平成22年7月6日に東京地方裁判所に提起した民事訴訟事件について、同裁判所から和解の勧告があり、それを踏まえて、原告及び被告らが協議した結果、和解する「**和解について**」〈原案可決〉

- 区が和解を受け入れた経緯
- 和解条項第5項の範囲の確認

閉会中の主な報告事項

交通・環境等対策

- ◇港区コミュニティバスの運行状況
- ◇台場シャトルバスの運行状況

東京オリンピック・パラリンピック対策

- ◇令和元年度「お台場プラージュ」の開催報告
- ◇MINATOシティハーフマラソン2019の全体概要



議案等の審議結果

令和元年第4回定例会 案件名		各会派の態度								議決結果
		議自 員民 団党	政み 策な 会と	議公 員明 団党	都民 アクト 日本維 新の会	議共 員産 団党	ミ街 ナづ くり	スマ イル 党	議決 結果	
区長報告 第15号	専決処分について(和解)	○	○	○	○	○	○	—	承認	
議案 第110号	港区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第111号	港区立認定こども園条例及び港区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第112号	港区立精神障害者地域活動支援センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第113号	令和元年度港区一般会計補正予算(第5号) ●歳出歳入それぞれ1,080,310千円を追加し、 総額を146,737,171千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第114号	令和元年度港区介護保険会計補正予算(第3号) ●歳出歳入それぞれ3,000千円を追加し、 総額を17,390,562千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第115号	物品の購入について(福祉総合システム用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第116号	町の区域の変更について(三田三丁目、高輪二丁目、高輪三丁目、 芝浦四丁目、港南一丁目、港南二丁目)	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第117号	特別区道路線の認定について(高輪二丁目、港南二丁目)	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第118号	港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第119号	港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第120号	港区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第121号	港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第122号	港区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第123号	港区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第124号	港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第125号	工事委託契約の変更について (南麻布四丁目障害者支援施設等新築工事)	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
議案 第126号	和解について	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
請願元 第11号	民泊に関する請願	×	×	×	×	○	×	—	不採択	
請願元 第12号	別居・離婚後の子どもの人権を保障する公的支援を求める 請願	○	○	○	×	○	○	—	採択	
請願元 第14号	東京都市計画道路幹線街路環状第4号線の計画にかかる 港区白金台当該地域の環境調査を実情に基づいていない事を、 東京都に申し入れをして頂きたい事を求める請願	○	○	○	○	○	○	—	採択	
発案元 第15号	東京都市計画道路幹線街路環状第4号線建設事業に関する 意見書	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	

皆さんから提出された請願

採択とした請願

- ▼別居・離婚後の子どもの人権を保障する公的支援を求める請願
- ▼東京都市計画道路幹線街路環状第4号線の計画にかかる港区白金台当該地域の環境調査を実情に基づいていない事を、東京都に申し入れをして頂きたい事を求める請願

不採択とした請願

- ▼民泊に関する請願

継続審査とした請願

- ▼港区における特定遊興飲食店営業の指定地域追加願いに関する請願
- ▼羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート計画の撤回を含む再検討を国に求める請願
- ▼羽田空港新飛行経路の港区上空飛行に備えた港区航空事故災害対策計画の策定を求める請願
- ▼東京都市計画道路幹線街路環状第4号線にかかる港区立白金児童遊園敷地と港区立白金台幼稚園の敷地を東京都に譲渡しないで頂きたい事を求める請願

請願書の書き方 皆さんの声を区政に!

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。
特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を書いてください。

書き方

- ① 請願は、日本語で書いてください。なお、作成に当たっては、改ざんを防止する目的から、鉛筆や、いわゆる「消せるボールペン」での記入はご遠慮ください。
- ② あて先は「港区議会議長」としてください。
- ③ 請願者の住所、氏名(自署又は記名押印)、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- ④ 請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- ⑤ 請願理由を趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。

提出前に、区議会事務局に請願書の書き方・提出方法などをご相談ください。

(A4判用紙・おもて)

(A4判用紙・うら又は2枚目)

〇〇〇に関する請願

港区議会議長
〇〇 〇〇 様

提出年月日

請願者
住 所
氏 名
(署名又は記名押印)
電話番号

請願の趣旨(簡潔に)
〇〇を〇〇〇してほしい。

請願理由

請願の趣旨に沿った具体的な
内容をご記入ください。

【提出・問い合わせ先】

区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915



お見舞い

10月12日に上陸した台風第19号により、関東地方をはじめ、本州全域に大きな被害が発生しました。

港区議会は被災された皆様方に対し心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご冥福と早期に復旧されますことを、謹んでお祈り申し上げます。

港区議会は、被災地へ全議員34人から一人当たり5千円を含む25万円を見舞金として、全国市議会議長会を通じてお渡ししました。



一時保育のお知らせ

港区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることができます。

一時保育を希望される場合、原則7日前までにお問い合わせください。

詳しくは、区議会事務局へ電話等でご相談ください。

なお、会議の開会予定については区議会ホームページ、ポスター等でもご案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局議会総務係 電話 03-3578-2912

港区議会のfacebookを ごらんください

港区議会では、会議のお知らせや、港区議会でのさまざまな活動について、写真等でできるだけわかりやすく皆さんにお知らせできるようフェイスブックを活用しています。

みなさんからの「いいね👍」をお待ちしています。

●港区議会フェイスブック

<http://www.facebook.com/minatokugikai/>



区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

次回発行の「区議会だより」の表紙を飾る写真（デジタルデータ）を募集します。

写真のテーマ

私が好きな港区の風景
(発行月の季節にあった風景)

応募規定

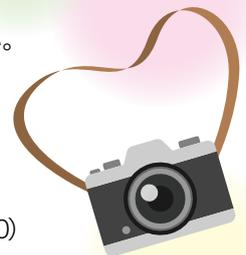
1. 区内で撮影された横向き写真
2. 5MB以上のJPEGデータ(未発表の写真)を外部記憶媒体(CD-ROM等)に書き込み、ご郵送ください(返却不可)。

応募方法

1. 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号、写真のコメント(17文字以内)を明記してください。
2. 応募締切 発行月の前月15日まで
(次回のNo.225号は3月15日締切)
3. 応募先・問い合わせ先
〒105-8511 港区芝公園1-5-25
区議会事務局 議会広報担当(電話 03-3578-2920)

その他

掲載作品の選考は「区議会だより編集委員会」で行います。



◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR(浜松町・田町)2駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。

◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。

【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

あとかき

令和2年第1回定例会は2月中旬に開会する予定です。

編集委員

副議長 阿部 浩子
小倉 りえこ
石渡 ゆきこ

池田 たけし
琴尾 みさと
熊田 ちづ子